

W杯 神戸市民の輝く笑顔で歓迎



スポーツ
ライターズ
サポーターズ
ヴィレッジ

ポスター250枚展示

水谷さん「楽しくなる」と好評
撮 影

神戸ウイングスタジアム(神戸市兵庫区)での初戦も行われ、県内でも一気に盛り上がりを見せているサッカーのワールドカップ(W杯)。その情報拠点である「KOBESポーターズヴィレッジ」(同市中央区)で、サポーターたちを温かく迎えているのが、多くの神戸市民の輝く笑顔である。それぞれのポスターには、モデル直筆のメッセージも書き込まれており、訪れた人からも「見ているだけで、こちらも楽しくなる」と好評を呼んでいる。

展示されているポスターの人が希望を語る世 支援に対する感謝の気持ち
は約二百五十枚で、同界に「などのメッセージ ちと復興に向かうエネルギーを市民の笑顔で表現
ヴィレッジの二階部分を が寄せられている。 しよう」と、アートディレ
一面に埋め尽くしてい これらのポスターは、 クター、水谷孝次さん五
る。笑顔の下には、「将 W杯で街を訪れる人に、 こが手かけた。



神戸市民の弾けるような笑顔のポスターがずらりと並び「KOBESポーターズヴィレッジ」。水谷さんは「笑顔は人を幸せな気持ちにさせる」と話す

水谷さんは今年一月から三月にかけて、同スタジアムなどで、年齢や性別、国籍などを問わず、幅広い層の神戸の人をモデルに撮影。水谷さんは昨年夏にも、震災を乗り越えた約五百人の神戸市民の笑顔撮影しており、これらの作品は『Merry in KOBES』という一冊の本にまとめられた。

「Merry」とは、幸福や楽しいことを意味するといい、水谷さんは「震災という悲惨な経験をしても、笑ってポジティブに生きる神戸市民の姿に人間の強さを感じました」と話す。

水谷さんの作品は、W杯決戦が行われる三十日まで展示されている。